

2018 年度 全日本学生ヨット個人選手権大会

2018 年 全日本学生シングルハンドレガッタ

- 大会期日 : 2018 年 8 月 29 日～9 月 2 日
開催地 : 東京都江東区若洲海浜公園ヨット訓練所
共同主催 : 全日本学生ヨット連盟、関東学生ヨット連盟、東京都ヨット連盟
公認 : (公財) 日本セーリング連盟【承認番号 H30-19】
後援 : 東京都、江東区、東京都体育協会、神奈川県セーリング連盟
茨城県セーリング連盟、千葉県セーリング連盟、埼玉県セーリング連盟
日本 470 協会、日本スナイプ協会、日本レーザークラス協会
特別協賛 : 日建・レンタコムグループ
日建レンタコム株式会社、日建リース工業株式会社、日建片桐リース株式会社
協賛 : 明治商工株式会社、株式会社伊藤園
協力 : NPO 法人マリンプレイス東京

レース公示

1 規則

- 1.1 本レガッタには、「セーリング競技規則 2017-2020」に定義された規則を適用する。
- 1.2 RRS 付則 P の「セール番号」を「エントリーナンバー」に置き換えて適用する。
- 1.3 RRS 付則 T を適用する。
- 1.4 「470 級学連申し合わせ事項」、「スナイプ級学連申し合わせ事項」「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」を適用する。これらは全日本学生ヨット連盟にて入手することができる。
- 1.5 SCIRA 規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き、適用されない。これは艇による抗議及び救済要求の根拠とはならない。
- 1.6 以上の規則には、帆走指示書によって変更されている箇所がある。変更の全文は帆走指示書に明記される。

2. 競技種目

- 2018 年度全日本学生ヨット個人選手権大会 : 国際 470 級、国際スナイプ級
2018 年全日本学生シングルハンドレガッタ : レーザーラジアル級

3. 参加申し込み

3.1 参加資格

- (1) 乗員が下記を満たす、国際 470 級、国際スナイプ級及びレーザーラジアル級。
 - ① 全日本学生ヨット連盟規約第 6 条を満たしており、各水域の推薦を得ている者で、本大会エントリー表に登録済みであること。
 - ② 2018 年度 (公財) 日本セーリング連盟会員であること。
 - ③ 各クラス協会の 2018 年度会員登録を済ませていること。
 - ④ 主催団体が別に定めた書類を指定期日までに提出し、参加料の振込が完了していること。
- (2) 各校の監督及びコーチは 2018 年度 (公財) 日本セーリング連盟会員であること。
- (3) 国際 470 級、国際スナイプ級の各水域推薦枠は、次のとおりとする。

北海道	東北	関東	中部	近畿 北陸	関西	中国	四国	九州	開催水域 (関東)	合計
3	3	18	4	6	6	4	3	6	2	55

3.2 レース乗艇員

国際470級、国際スナイプ級は1チーム選手3名としヘルムスマンの変更は認めない。レーザーラジアル級は1名とする。

3.3 参加申し込み

(1) 参加申込書に必要事項を記入のうえ、次の書類を添付し郵送すること。また、下記に示す①②の書類については、電子メールでも申し込みをする必要がある。(大学単位で可)

添付すべき書類

① 参加申込書-1、参加申込書-2(競技者名簿)

② 参加申込書-3(支援艇許可申請書)

③ エントリー選手と各校の監督及びコーチの2018年度(公財)日本セーリング連盟会員であることを確認できるもの(電子会員証の写し)

(2) 申し込み先

〒245-0051 神奈川県横浜市戸塚区名瀬町771-11

『関東学生ヨット連盟 総務 鈴木寛太郎』宛

E-Mail アドレス: kanto.g.yacht@gmail.com

(3) 申し込み期日: 2018年7月27日(金) 消印有効とする。

電子メールについては2018年7月27日(金) 17時までに必着とする。

上記の期日以降はレイトエントリーとなる。

レイトエントリーの締め切りは、2018年8月3日(金) 消印有効とする。

電子メールについては2018年8月3日(金) 17時までに必着とする。それ以降は、いかなる事情があっても受け付けない。レイトエントリーの場合は、7月27日の申し込み期日の17時までに下記連絡先にレイトエントリーの意思があることを必ず連絡すること。

(4) 連絡先

関東学生ヨット連盟 委員長 岡 直樹

電話番号: 080-1482-5374 E-Mail アドレス: kanto.g.yacht@gmail.com

3.4 参加料

エントリー料	国際470級、国際スナイプ級	20,000円/艇
	レーザーラジアル級	10,000円/艇
エントリーナンバー料(レーザーラジアル級は不要)		2,100円/艇
施設使用料	競技艇	500円/艇/日
	支援艇	750円/艇/日
レーザーラジアル級チャーター料		
①	セールを含む一式	20,000円/艇
②	艇体およびスパー	15,000円/艇

注) レーザーラジアル級のチャーター申し込みは、3.3(2)の申し込み先に申込書を郵送することにより行うことができる。但し、艇数に限りがあるため先着順とする。

艇の抽選は8月30日(木) 9:30から行う。

(1) 振り込み期日: 2018年7月27日(金) 15時 期日厳守のこと

(2) レイトエントリーは、エントリー料に50%のペナルティーを加算する。

(3) レイトエントリー振り込み期日: 2018年8月3日(水) 15時 期日厳守のこと

(4) 振込先

銀行名: 三菱東京UFJ銀行 渋谷中央支店 店番号345

口座番号: 普通預金 0436460

口座名: 関東学生ヨット連盟 大村達也(オオムラタツヤ)

※振込は、大学ごと取り纏めて、個人名ではなく大学名でお願いします。

尚、振込金額の明細を別途3.3(4)の連絡先にメール連絡をお願いします。

(5) 申し込み後の返金を行わない。

4 日程

4.1 レース日程及び場所

8月29日	(水)	受付・計測	10:00～16:00
8月30日	(木)	受付・計測	9:00～11:30
		ブリーフィング	11:45～12:00
		プラクティスレース	予告信号予定時刻
		国際470級	13:30
		国際スナイプ級、レーザーラジアル級の順に引き続き行う	
8月31日	(金)	開会式	9:00～9:30
		ブリーフィング	9:30～10:00
		1日目の最初のレース	予告信号予定時刻
		国際470級	11:30
		国際スナイプ級、レーザーラジアル級の順に引き続き行う	
9月1日	(土)	2日目の最初のレース	予告信号予定時刻
		国際470級	9:30
		国際スナイプ級、レーザーラジアル級の順に引き続き行う	
9月2日	(日)	3日目の最初のレース	予告信号予定時刻
		国際470級	9:30
		国際スナイプ級、レーザーラジアル級の順に引き続き行う	
		9月2日最終レース終了後に表彰式及び閉会式を行う。	

4.2 レース数

- (1) 本大会のレース数は、各クラス最大8レースとする。
- (2) 1日に実施するレース数はレース委員会の裁量によるものとする。
- (3) 各日程における各クラスの次のレースはそれぞれ可能となれば、引き続き実施する。
- (4) 各クラスのレース成立数の不均衡による調整は行わない。

4.3 レガッタの最終日には、13:00より後に予告信号を発しない。ただし、13:00以前に予告信号が発せられたスタートがゼネラル・リコールとなった場合の新しいスタート、及び13:00以前に予告信号が発せられたクラスのスタート手順に引き続いて行われる別のクラスのスタート手順の予告信号は、13:00を過ぎて発する場合がある。

5 艇とセール要件

5.1 艇

- (1) 艇は原則自己所有艇とするが、レース委員会が認めた場合は、参加者がチャーターした艇も可とする。
- (2) 国際470級は、「470級学連申し合わせ事項」に合致していること。
- (3) 国際スナイプ級は、「スナイプ級学連申し合わせ事項」に合致しSCIRA2018年度登録を済ませていること。
- (4) 国際470級の艇はMC/MFを計測受付の際に提示しなければならない。
- (5) 艇体には「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」に定められた表示をしなければならない。

5.2 セール

- (1) 国際470級は、国際470級クラス協会規則に準じた基本計測、およびレガッタ計測を完了していなければならない。また、クラス協会に登録された艇以外のセール番号を使用してはならない。
- (2) 国際スナイプ級は、国際スナイプ級クラス協会規則に準じ、2018年の年度計測を完了していなければならない。また、2018年度SCIRA登録済みの艇以外のセール番号を使用してはならない。

- (3) 使用できるセールは、各クラス1艇につき1セットのセール及び1セットの予備セールの登録を認める。レーザーラジアル級には主催者が用意したチャーターセールも可とする。
- (4) 予備セールを含み同一番号のセールを複数の艇で登録してはならない。
- (5) 国際470級については、レース委員会が承認した場合を除きメインセールとスピネーカーのセール番号は、一致しなければならない。
- (6) 予備セールの使用は、セールの破損による場合のみとし、事前にレース委員会の承認を得なければならない。
- (7) 別途に定められた方法で、レース委員会によって指定されたエントリーナンバーを表示しなければならない。エントリーナンバーの色は、国際470級は赤、国際スナイブ級は黒とする。

6 計測

- 6.1 参加するチームは、艇体及び予備セールを含むセールに関する各水域のオフィシャル・メジャラーによる大会事前計測を完了したことを証明する「大会計測完了証明書」を提出するとともに、「大会計測済みスタンプ」の確認を計測受付にて受けなければならない。
この計測は、2018年7月20日（金）以降に実施されたものが有効となる。
- 6.2 「大会計測完了証明書」発行後は改造を行ってはならない。計測後に艇の修理や改造を行った場合、または、破損による艀装品等の交換を行った場合は、再計測を受けなければならない。
- 6.3 各水域でやむを得ず計測ができなかった等の理由で艇及びセール等の計測を大会会場で実施する場合は、レース委員会が指定した計測を除き、計測料として3,000円を支払うこととする。ただし、至近で購入したセールが届き次第計測を受けたいなど、理由によっては大会での計測を行わない。

7 受付

参加チームは大会本部で次の書類等を提示または提出し受付を完了させなければならない。

- (1) エントリー選手と各校の監督及びコーチの2018年度（公財）日本セーリング連盟会員であることを確認できるものの写し（携帯画面不可）
- (2) 国際470クラスは計測登録証明書及びINTERNATIONAL 470CLASS Measurement Form
ただし、2011年7月29日以前に登録された艇は上記に加え計測登録証明書（原本）
- (3) 国際スナイブクラスは計測証明書
- (4) 国際スナイブ級の競技者は、次の①～③の項目に関して日本スナイブ協会の各フリート責任者が発行する2018年度SCIRA登録を証明できるもの（携帯画面不可）
 - ① 国際スナイブ級にエントリーした競技者
 - ② 今大会に登録した艇
 - ③ 登録したセール及び予備セールの番号が、今大会に登録した艇の番号と異なる場合は、登録したセール番号と同じ番号の艇のSCIRA登録が証明できるもの
- (5) NOR6.1記載の各水域で事前に計測を完了したことを証明する「大会計測完了証明書」
- (6) 参加申込書-3（支援艇許可申請書）の写し

8 帆走指示書の交付日時及び場所

- 8.1 2018年8月15日（水）までに各水域学連委員長宛に送付するとともに、関東学生ヨット連盟ホームページに公開する。
URL: <http://kantogakurenyacht.jimbo.com/>レース公示-帆走指示書-誓約書/
- 8.2 帆走指示書に関する質問は8月22日（水）必着にて3.3(2)参加申込先に文書で郵送すること。
質問に対する回答は、8月29日（水）の受付開始までに公式掲示板に掲示される。

9 コース

添付の見取り図は、レグ間のおおよその角度、マークを通過する順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

10 艇の得点

10.1 得点の除外

(1) 5 レース以上完了した場合、最も悪い得点の 1 レースを除外する。

(2) 4 レース以下の完了の場合、得点の除外は行わない。

これは RRS2 を変更している。

10.2 最優秀選手の選出は、国際 470 級と国際スナイプ級の成立したレース数が同数の場合は、RRSA8 を適用する。成立したレース数が異なる場合は、除外された得点を除き艇の得点の平均値を求め少ない方を上位とする。それでもタイとなった場合は、成立したレース数の多いクラスの選手を上位とする。

10.3 大会の成立

本大会が成立するためには、各クラスで 3 レースずつが完了していなければならない。

11 支援艇・観覧艇

11.1 監督、コーチ、大学関係者及び父兄の乗艇する艇の内、以下の 11.2 から 11.4 の要件を満たす艇を支援艇という。その他の艇を観覧艇という。観覧艇はレース艇への支援は一切できないものとする。

11.2 支援艇を持ち込む場合は、受付時に「参加申込書-3」として郵送した「支援艇許可申請書」の写しを提出してレース委員会に登録し、「支援艇許可証」を受け取らなければならない。

11.3 支援艇は、出艇申告及び帰着申告をしなければならない。

11.4 支援艇は、出艇から帰着するまでの間、大会本部で貸与する番号を付した赤色旗を水面より 1m 以上の高さに掲揚しなければならない。また、支援艇の乗員は、出艇から帰着するまでの間、着替えなどで一時的に脱ぐ場合を除き、適正なライフジャケットを着用していなければならない。

11.5 支援艇・観覧艇は、レース委員会艇及びプロテスト委員会艇の運航を妨げてはならない。

11.6 支援艇・応援艇は、レース委員会及びプロテスト委員会の無線を傍受してはならない。

12 無線通信

レース中、携帯電話も含めいかなる無線通信機器も艇に持ち込んではいならない。

13 賞

賞は次のように与えられる。

国際 470 級・国際スナイプ級	賞状 1 位～6 位
	賞品 1 位～3 位
レーザーラジアル級	賞状 1 位～3 位
	賞品 1 位～3 位

国際 470 級・国際スナイプ級の 1 位の選手には小澤杯を授与する。

国際 470 級・国際スナイプ級の中で最少得点の選手には最優秀選手賞として関山旗を授与する。

14 責任の否認

本大会への参加者は、すべて自己の責任において参加するものとする。RRS4 参照。本大会の主催者等は、大会期間中及びその前後に発生したいかなる物的損害及び人的傷害、死亡等について、責任を負わないものとする。

15 大会期間中の競技者の肖像権

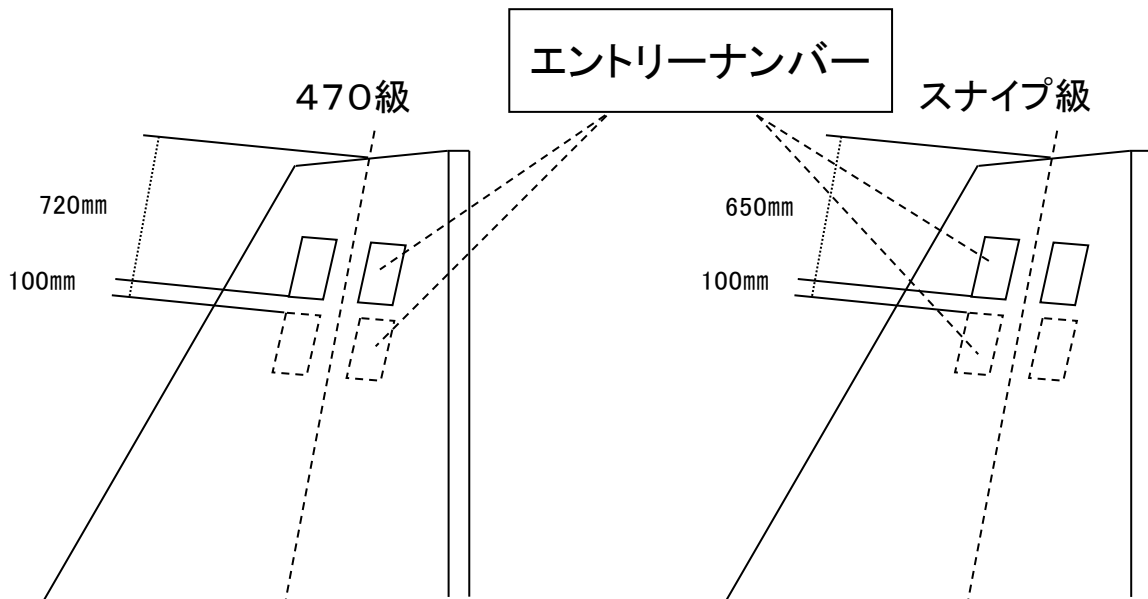
本大会期間中の艇、競技者に関連する写真・ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。

16 問い合わせ先

関東学生ヨット連盟 委員長 岡 直樹

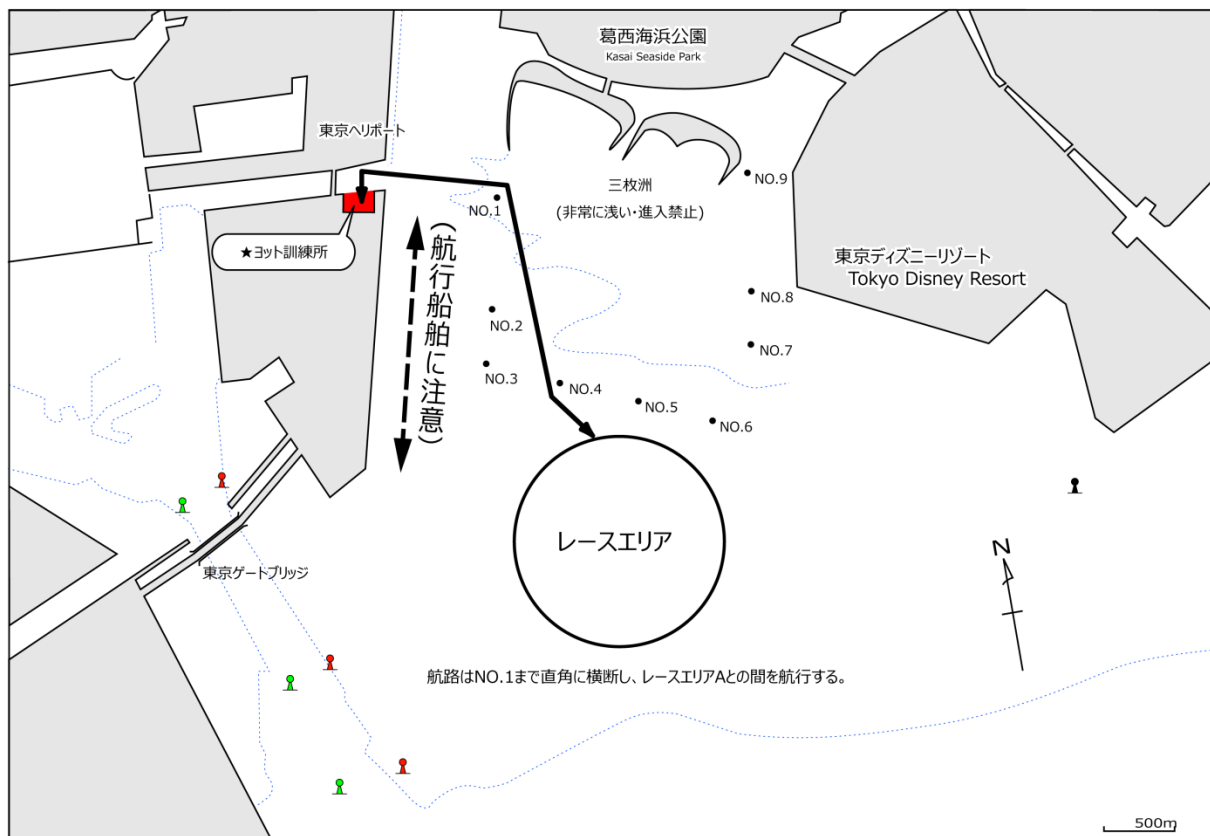
電話番号：080-1482-5374 E-Mail アドレス：kanto.g.yacht@gmail.com

セールへのエントリーナンバーの表示



- ・ エントリーナンバーはスターボード側が上になるように貼ること。
- ・ 一桁の場合は、左右に寄せず中央に貼ること。
- ・ スターボード側とポート側が重ならないようにすること。
- ・ クラスを示す印と重ならないようにすること。このための若干の誤差は認める。

レースエリア



コース図

I

Course : Inner Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
I2	Start-1-1a-4s/4p-1-2-3p-Finish
I3	Start-1-1a-4s/4p-1-1a-4s/4p-1--2-3p-Finish

O

Course : Outer Trapezoid

Signal	Mark Rounding Order
O2	Start -1 -2 -3s/3p -2 -3p -Finish
O3	Start -1 -2 -3s/3p -2 -3s/3p -2 -3p -Finish

L

Course : Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
L2	Start-1-1a-4s/4p-1-1a-Finish
L3	Start-1-1a-4s/4p-1-1a-4s/4p-1-1a-Finish

LR

Course : Windward/Leeward

Signal	Mark Rounding Order
LR2	Start-1-1a-4s/4p-1-1a-4p-Finish
LR3	Start-1-1a-4s/4p-1-1a-4s/4p-1-1a-4p-Finish